

# 新型コロナウイルス感染症への対応

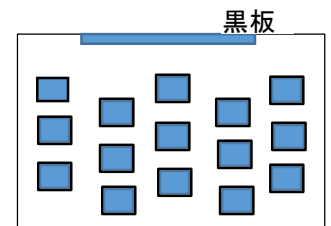
鹿沼市立みなみ小学校

## 1. 毎朝の検温・風邪症状有無の確認

- ・「健康チェックカード」を、毎日家庭で記入・提出してもらう。各教室前でチェックを行う。
- ・登校前に確認できなかった児童については、保健室で検温・体調の確認を行う。
- ・体温が高めの児童は、業間や給食前等に検温し、上がっていないか確認する。

## 2. 教室

- ・机の配置は1列ずつとし、全員前向きにする。できるだけ離す。(コの字や2人組など、机をつける形態にはしない。)
- ・グループによる話し合いは、できる限り行わない。



## 3. 石けんによる手洗いの徹底

- ・感染経路を断つために手洗いを徹底する。次の場面では、全員に手洗いを促す。

- |               |                        |
|---------------|------------------------|
| <u>①登校時</u>   | <u>②外から教室に入るとき</u>     |
| <u>③給食の前後</u> | <u>④トイレの後</u>          |
| <u>⑤体育の前後</u> | <u>⑥くしゃみをしたり鼻をかんだ後</u> |
| <u>⑦清掃の後</u>  |                        |

## 4. 換気の徹底

- ・寒さ暑さが厳しくない限り、基本、窓は開けておく。
- ・空調利用時にも、常時、空気が通るように窓を2方向少しずつ開けておく。
- ・休み時間には、両側の窓を広く開け、換気を行う。

## 5. マスクの着用

- 学校では、近距離での会話や発声が必要な場面が多いため、必ずマスクを着用する。
- マスクがない児童には、保健室よりマスクを提供する。(保護者に協力をお願いする。)
- 外で遊ぶときや体育の時には、マスクをはずしてもよいが、飛沫のかからないよう、十分な距離が保てるよう配慮する。
- 予備のマスク2枚をランドセルに入れておくよう指導する。(落としたり忘れたときのため)

## 6. 歌唱について

- 朝の歌は、歌わない。
- 音楽の時間の歌は、できるだけ単元を入れ替える。  
(どうしても歌う時には、窓を開け、できるだけ離れる。同方向を向く。)
- リコーダー・鍵盤ハーモニカ等(口をつける楽器)は、単元を入れ替える。  
(どうしても行うときは、人の楽器は触らない。終了後、手洗い・うがいを行う。)

## 7. 調理実習について

- 家庭科の調理実習は、できるだけ単元を入れ替える。

## 8. 給食

- 石けんでの手洗いを確実に行う。
- 給食前に、全員アルコール消毒をする。
- 配膳時には、全員必ずマスクを着用する。
- 配膳台は、ワゴンにのせてある台拭きで拭く。(給食室で毎日塩素消毒。)
- 机は前向きのまま。
- 児童の机は、毎日給食前に雑巾で水拭きをする。雑巾は、日に当たる場所に干す。
- 「いただきます」「ごちそうさま」の一斉発声時はマスクを着用。
- 給食中に出歩かない。おかわりは、先生が行う。減らすために出歩くのも不可。
- 片付けは、自分の食器は自分で戻す。(他人の使った食器には触れない。)
- 給食中の会話は、できるだけ控える。
- 机の上にハンカチをおいて、咳やくしゃみをする時には口をおさえる。  
(特に症状が出そうな人)
- 歯みがき；なるべく口を結んで行う。歯ブラシを小刻みに動かし、大きく動かさない。うがいの際に水道に密集しないよう、配慮する。

## 9. 休み時間の過ごし方

- できるだけ、外で遊ぶ。(室内では読書など一人でできること。密着しないように)
- 雨天時も、カードゲームなど、みんなで使う遊びはしない。
- 外でも、人が密集するような遊びは避ける。
- ボールやフリスビーを使う遊び(ドッチボール・サッカー)は不可。

## 10. その他

- 感染症防止の留意点について、児童に再度指導する。
- 抵抗力を高める(栄養・睡眠)ことも重要であることを指導する。
- 多くの児童が手を触れる場所は、児童下校後、毎日消毒を行う。  
(教室のドアノブ・スイッチ・手すり・水道の取手・トレイのドアノブやレバー)